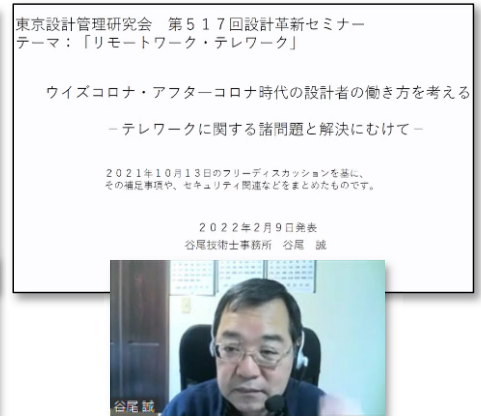
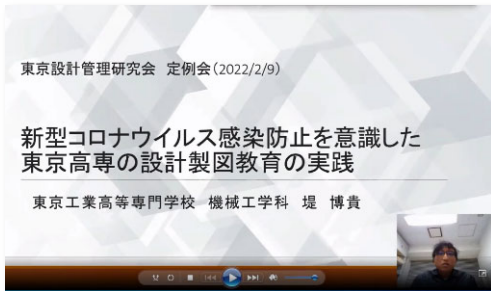
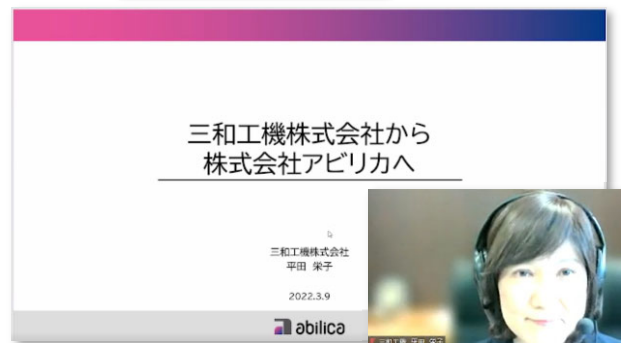


3. 2022年度トピックス

新型コロナウイルスの影響は3年目を迎え、「With コロナ」が日常となってきました。当会の例会もZoomオンリーから、会場からのオンサイト開催のハイブリット開催や、関西EACとの連携も始まり、新しい例会スタイルの模索も始まりました。

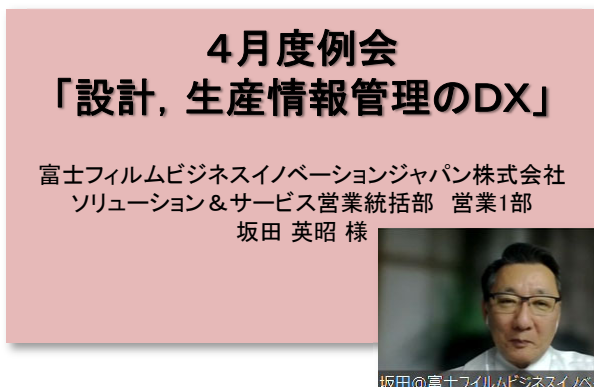


2月は、「リモートワーク・テレワーク」と言う共通テーマで、堤・山中 両先生からは教育現場での取り組みを、会友の谷尾さんからは、在宅勤務の諸問題について発表されました。



3月は冒頭で、会員企業の三和工機(株)様が、4月から社名変更をすることから、その経緯を平田社長から説明頂きました。発表については、最新の3DCAD情報として、iCAD(株)後藤様の発表と、関西EACでも発表して頂いている、アクセラテクノロジー(株)村上様のナレッジマネジメントについて発表がされました。

4月は富士フィルムビジネスソリューション(株)の坂田様からの設計から生産管理までのDXのお話し。5月はEOSジャパン(株)橋爪様からの、最新の3Dプリンター事情の紹介の発表がありました。



7月の例会は例年通り、東京都市大学の平野先生の御発表でした。2020年度版の「ものづくり白書」を基に日本のものづくりの現状と、製品設計力の変化と、3Dモデルの図示規格の動向について、ご解説頂きました。最後に先生からのご提案で、3D図示における幾何公差の指示方法について、実例に基づく基本と応用について、設計管理研究会の皆様との編纂をお求めになりました。当会としても、その様な取り組みが出来ればと考えます。



Tokyo-EAC
東京設計管理研究会
設計革新セミナー
第522回(2022年7月度)例会
**ものづくり技術と
図面規格・3D図示規格の動向**
東京都市大学 名誉教授 株式会社 アルトナー 技術顧問
東京設計管理研究会 学術会員
平野 重雄
東京都市大学
2022年7月13日(水) 15:05~16:35

FG-01の紹介
工場向け自動搬送車
2022.9.14
ヤマハ発動機
技術・研究本部
プロジェクト推進部
プロジェクト推進G
岡田健史
CONFIDENTIAL



9月度例会 ヤマハ発動機(株) 袋井技術センター

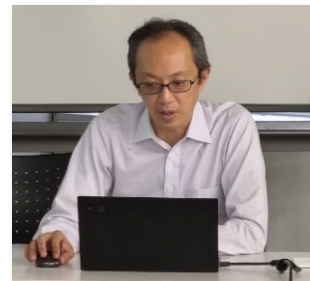
9月の例会は、3年ぶりにオンサイトからの発表となりました。初めてのZoomとのハイブリット開催であり、色々戸惑がありました。今後に繋がれたと思います。発表の方は、ヤマハ発動機(株)岡田様から、新製品の自動運転で走行する工場向け自動搬送車のご紹介で、当日は実車による自動運転走行のデモンストレーションを実施して頂き、レベル4の自動運転を目の当たりのすることが出来ました。



10月度例会 ミューザ川崎



電気通信大学
石川先生



(株)フォトロン
桑原様

10月度の例会も、ハイブリッド開催でした。発表テーマは石川先生が提唱している、「セットベース設計手法」についてで、フォトロン様の高速度カメラ(自社製品)に適用した事例を紹介して頂きました。

11月度例会
「EV・電動モビリティオンライン
教育(eラーニング)のご紹介」
株式会社 コガク 教育ソリューショングループ
吉川 雅之 様
EV・電動モビリティ
モータ・インバータコース

東京設計管理研究会 設計革新セミナー第525回 11月度例会
メカ設計と電気設計の連携で、熱設計をレベルアップ
電子機器向け熱設計ソリューションのご紹介
2022年11月9日
株式会社 構造計画研究所
SBDプロダクツサービス部
森 光寛

11月度は吉川様から、記念式典での基調講演のテーマである、電動モビリティのお話と。構造計画研究所の森様から、熱設計における初期段階からのシミュレーションの有効性について、発表がありました。

訃 報

当会の顧問である阿部幸男様が、令和4年7月14日に享年79歳で永眠されました。

故人の東京EACでのお姿を思い返しながら、ご冥福をお祈りしたいと思います。



研究部会では「設計の質、日程、原価の管理」をテーマとした内容でご活躍され、会社法や金融商品取引法の制定に伴い“内部統制システムの構築”が要求される中、設計部門に必要な内容に関するご講演を2008年3月から2011年2月までの間に、5回シリーズにてご発表を頂きました。

そして、東京設計管理研究会の2011年度総会(2011年12月)において、功労者表彰をお受けいただきました。



2011年度総会にて功労者表彰を受けられる阿部様



2013年3月セミナーでご講演される阿部様



2012年より例会においてパネルディスカッションの導入が始まり、発表者だけでなく全員参加型のセミナーが行われるようになり、阿部様は積極的にコーディネーターを務められ、多くの設計者からご支援をいただいております。

会員の方々からの追悼メッセージ

- 阿部顧問は令和4年7月14日肺炎のためその生涯を閉じられました。ここに顧問の生前の研究会への功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。顧問は、例会や分科会活動で見られたように広範な知識を身に付けておられ、芯が強く通った方だっと思います。昭和36年に(株)トキメック(旧東京計器)に入社され、全社的技術管理業務、標準化の推進、設計効率化等々の業務を担当、これらの実務経験を通して「設計管理知」を体得していったものと推察します。当会の活性化を目指し小集団活動を取り入れた際には、自らS(安全)Q(品質)C(コスト)D(日程)E(環境)分科会を結成しリーダーを努められ、QC7つ道具の一つである連関図法や機能系統図法を駆使して問題点・要因の探索をし、改善すべき方向づけを示して頂きました。会員はもちろん会の運営にかかわる幹事スタッフも、顧問には多くのことを学ばせていただきました。顧問とは同時期に幹事に就任し、35年余り共に活動してまいりましたので、急な訃報に心は虚ろになりました。会の発展、ならびにその円滑な運営にご尽力頂いた方を失うのは誠に寂しいものです。今も折に触れお姿が頭に浮かびます。阿部顧問のご冥福を心からお祈り申し上げます。川岸 正武
- 阿部さんにはTEACで長い間ご指導をいただきました。中でも印象に残っているのは、阿部さんがシリーズで発表された「設計管理の基礎」です。TEACの貴重な財産だと思います。ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。松前 嘉昭
- 東京設計管理研究会の幹事となってすぐに創立40周年記念式典があり、阿部さんと二人が担当となり会場探しやパーティの打ち合わせなど教えていただきました。55周年記念式典では三味線を披露していただき大拍手でした。日刊工業新聞社の通信講座や例会での「設計管理の基礎」講演など会のためにいろいろ尽くしていただきました。本当にありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げます。吉田 健
- 謹んで哀悼の意を表します。
阿部さんの講談のような独特な喋り口調、いつも発表を楽しみにしていました。さらに、設計管理に関する造詣の深い内容に、いつも気付きを頂いておりました。そして三味線、いつまでも記憶に残っております。もう、どちらもお聞きすることができないのが非常に残念でなりません。これまでありがとうございました。林田 雅裕
- 阿部さんが纏められた、「企業人のためのビジネス心理学」を読ませて頂きました。その造詣の深さに驚き、TACEの皆さんにミニ講演会をお願いした思い出が有ります。そのお願いも、二度と叶わぬものになってしまったことが、非常に残念です。改めて読み返して、今後の糧にさせていただきます。石塚 禎
- 55周年式典での、三味線を弾いているお姿が今でも目に浮かびます。
「設計管理の基礎」の冊子は今でも大事にしております。ご冥福をお祈りいたします。安らかに。吉川 雅之
- 間接部門を含めて全社的に品質管理をすべきであるという考え方(TQC)を実践する手法として、新QC七つ道具やKJ法の活用など、パネルディスカッションやブレインストーミングなどで得た情報を系統ごとに整理・分析をする手法をお教えたのも阿部様でした。 本当にありがとうございました。お安らかに！西山 洋一

創立55周年記念式典の懇親会では、三味線、民謡をご披露して頂きました。

19歳で秋田民謡の大家で日本コロムビア専属 今 声鳥(故人)師の直門となり、1973年“声幸”の雅号を受ける。この間、東京大田区青年民謡コンクールに3位入賞(新相馬節)。津軽三味線工藤流の“工藤菊洗”師に師事し、1986年“工藤菊洗幸”の雅号を授与される。



東京EACの発展にご尽力を頂いた新井様、宮内様、阿部様のご冥福を心よりお祈りいたします。